



## 平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年11月6日  
上場取引所 東 名

上場会社名 三菱UFJリース株式会社  
コード番号 8593 URL <http://www.lf.mufg.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 白石 正  
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 福山 徹 TEL 03-6865-3004  
四半期報告書提出予定日 平成27年11月11日 配当支払開始予定日 平成27年12月4日  
四半期決算補足説明資料作成の有無： 有  
四半期決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	403,832	9.7	45,423	31.6	47,961	28.4	28,930	28.4
27年3月期第2四半期	368,040	3.5	34,528	8.8	37,357	5.7	22,523	7.8

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 27,105百万円 (48.1%) 27年3月期第2四半期 18,298百万円 (△59.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	32.54	32.43
27年3月期第2四半期	25.34	25.26

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	5,086,858	638,598	12.0
27年3月期	5,035,676	621,344	11.8

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 612,239百万円 27年3月期 595,518百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	4.10	—	5.40	9.50
28年3月期	—	5.20	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	5.20	10.40

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	800,000	7.8	82,000	16.7	83,000	10.1	50,000	13.5	56.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料P. 2「2. サマリー情報（注記事項）」に関する事項（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）」に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期2Q	895,834,160株	27年3月期	895,834,160株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	6,749,537株	27年3月期	6,958,937株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期2Q	888,965,923株	27年3月期2Q	888,765,180株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(重要な後発事象)	8
4. 補足情報	9
営業取引の状況	9
(1) 事業の種類別営業取引の状況	9
(2) 報告セグメント別営業取引の状況	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

平成28年3月期第2四半期連結累計期間の経営成績は、次のとおりとなりました。

(単位：百万円)

	平成27年3月期 第2四半期連結累計期間	平成28年3月期 第2四半期連結累計期間	増減率 (%)
売上高	368,040	403,832	9.7
売上総利益	64,732	80,072	23.7
営業利益	34,528	45,423	31.6
経常利益	37,357	47,961	28.4
親会社株主に帰属 する四半期純利益	22,523	28,930	28.4

当第2四半期連結累計期間において、当社グループでは、中期経営計画“Evolution（限りなき進化）”に掲げる成長戦略のもと、当社がこれまで培ってきた専門性と知見を活かした事業展開を国内外で推進してまいりました。

損益面では、当第2四半期連結累計期間の売上高は、前年同期比9.7%増加の4,038億円となりました。また、売上総利益は前年同期比23.7%増加の800億円、営業利益は前年同期比31.6%増加の454億円、経常利益は前年同期比28.4%増加の479億円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比28.4%増加の289億円と、各利益段階で第2四半期連結累計期間の最高益を更新いたしました。

当第2四半期連結累計期間の契約実行高は、前年の消費増税による影響が一巡したことや、グローバルアセット事業の拡大等により、前年同期比22.2%増加して7,683億円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前期末比511億円増加して5兆868億円となりました。純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の積上げ等により、前期末比172億円増加の6,385億円、自己資本比率は前期末比0.2ポイント上昇して12.0%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の実績及び今後の見通しを踏まえ、平成27年5月15日に公表しております平成28年3月期通期の連結業績予想を上方修正いたしました。詳細につきましては、本日（平成27年11月6日）公表いたしました「平成28年3月期通期の連結業績予想修正に関するお知らせ」をご参照ください。

外部環境は不透明感が強まっておりますが、当社グループでは、中期経営計画で掲げるビジネスモデルの進化や国際展開の加速化を推進しながら、リースやファイナンスといった従来のビジネスの枠に捉われない新たな取り組みをグローバルに展開していくことで、持続的な成長を目指してまいります。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

## (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

## (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

当社及び一部の連結子会社の税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

## (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、  
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)  
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(3)、連結会計基準第44-5項(3)及び事業分離等会計基準第57-4項(3)に定める経過的な取り扱いに従っており、過去の期間のすべてに新たな会計方針を遡及適用した場合の第1四半期連結会計期間の期首時点の累積的影響額を資本剰余金及び利益剰余金に加減しております。

この結果、第1四半期連結会計期間の期首において、のれん5,088百万円、利益剰余金4,731百万円及び為替換算調整勘定791百万円が減少するとともに、資本剰余金が505百万円増加しております。また、当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	112,908	134,484
割賦債権	258,057	259,566
リース債権及びリース投資資産	1,447,615	1,460,769
営業貸付金	1,179,491	1,178,917
その他の営業貸付債権	78,101	69,469
賃貸料等未収入金	20,250	19,739
有価証券	14,202	17,526
商品	1,302	2,864
その他の流動資産	85,740	85,303
貸倒引当金	△7,707	△7,598
流動資産合計	3,189,963	3,221,043
固定資産		
有形固定資産		
貸貸資産		
貸貸資産	1,478,256	1,522,333
貸貸資産前渡金	3,049	5,705
貸貸資産合計	1,481,306	1,528,039
その他の営業資産	7,621	7,373
社用資産	8,622	8,213
有形固定資産合計	1,497,550	1,543,626
無形固定資産		
貸貸資産	7	34
その他の無形固定資産		
のれん	94,497	86,934
その他	7,631	10,222
その他の無形固定資産合計	102,129	97,156
無形固定資産合計	102,137	97,190
投資その他の資産		
投資有価証券	173,056	156,406
破産更生債権等	33,434	31,750
その他	53,667	51,441
貸倒引当金	△14,134	△14,600
投資その他の資産合計	246,025	224,997
固定資産合計	1,845,713	1,865,815
資産合計	5,035,676	5,086,858

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	91,954	74,051
短期借入金	796,298	738,358
1年内償還予定の社債	127,500	161,620
1年内返済予定の長期借入金	253,403	269,797
コマーシャル・ペーパー	830,000	849,100
債権流動化に伴う支払債務	60,738	59,154
未払法人税等	14,649	12,205
割賦未実現利益	24,033	22,898
賞与引当金	4,910	3,939
役員賞与引当金	25	116
貸貸資産保守引当金	383	442
その他の流動負債	128,068	139,768
流動負債合計	2,331,965	2,331,453
固定負債		
社債	561,274	522,012
長期借入金	1,168,307	1,231,281
債権流動化に伴う長期支払債務	112,800	106,916
役員退職慰労引当金	152	128
退職給付に係る負債	1,382	1,389
負ののれん	301	288
その他の固定負債	238,146	254,790
固定負債合計	2,082,366	2,116,807
負債合計	4,414,332	4,448,260
純資産の部		
株主資本		
資本金	33,196	33,196
資本剰余金	166,762	167,252
利益剰余金	308,882	328,281
自己株式	△2,434	△2,361
株主資本合計	506,406	526,368
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	21,260	17,043
繰延ヘッジ損益	△2,377	△3,772
為替換算調整勘定	71,377	73,585
退職給付に係る調整累計額	△1,148	△984
その他の包括利益累計額合計	89,112	85,870
新株予約権	1,029	972
非支配株主持分	24,795	25,386
純資産合計	621,344	638,598
負債純資産合計	5,035,676	5,086,858

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	368,040	403,832
売上原価	303,307	323,759
売上総利益	64,732	80,072
販売費及び一般管理費	30,204	34,649
営業利益	34,528	45,423
営業外収益		
受取利息	72	71
受取配当金	773	1,047
持分法による投資利益	1,046	1,583
その他	4,515	1,844
営業外収益合計	6,408	4,548
営業外費用		
支払利息	1,562	1,882
その他	2,017	128
営業外費用合計	3,579	2,010
経常利益	37,357	47,961
特別利益		
投資有価証券売却益	805	98
特別利益合計	805	98
特別損失		
投資有価証券売却損	4	-
特別損失合計	4	-
税金等調整前四半期純利益	38,158	48,060
法人税等	14,476	18,410
四半期純利益	23,682	29,649
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,158	718
親会社株主に帰属する四半期純利益	22,523	28,930



(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
四半期純利益	23,682	29,649
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,176	△4,260
繰延ヘッジ損益	△1,564	△1,389
為替換算調整勘定	△7,120	2,943
退職給付に係る調整額	134	119
持分法適用会社に対する持分相当額	△10	43
その他の包括利益合計	△5,383	△2,543
四半期包括利益	18,298	27,105
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	17,172	26,481
非支配株主に係る四半期包括利益	1,125	624

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

## 営業取引の状況

## (1) 事業の種類別営業取引の状況

## ① 契約実行高

当第2四半期連結累計期間における契約実行高の実績は、次のとおりであります。

		契約実行高 (百万円)	前年同期比 (%)
貸貸事業	ファイナンス・リース	233,859	117.2
	オペレーティング・リース	158,414	157.1
	貸貸事業計	392,273	130.6
割賦販売事業		45,456	132.2
貸付事業		301,267	109.0
その他の事業		29,373	165.6
合計		768,370	122.2

(注) 1. オペレーティング・リースは、貸貸物件の取得価額を記載しております。なお、再リース取引の実行額は含んでおりません。

2. 貸貸事業については、当第2四半期連結累計期間に取得した貸貸用資産の取得価額、割賦販売事業については、割賦債権から割賦未実現利益を控除した額を表示しております。

## ② 営業資産残高

当第2四半期連結会計期間における営業資産残高は、次のとおりであります。

		前連結会計年度		当第2四半期連結会計期間	
		期末残高 (百万円)	構成比 (%)	期末残高 (百万円)	構成比 (%)
貸貸事業	ファイナンス・リース	1,447,615	31.9	1,460,769	31.9
	オペレーティング・リース	1,478,264	32.5	1,522,368	33.2
	貸貸事業計	2,925,880	64.4	2,983,138	65.1
割賦販売事業		234,023	5.2	236,668	5.2
貸付事業		1,257,593	27.7	1,248,386	27.3
その他の事業		123,423	2.7	110,365	2.4
合計		4,540,920	100.0	4,578,558	100.0

(注) 割賦販売事業については、割賦債権から割賦未実現利益を控除した額を表示しております。

## (2) 報告セグメント別営業取引の状況

## ① 契約実行高

当第2四半期連結累計期間における契約実行高の実績は、次のとおりであります。

	契約実行高 (百万円)	前年同期比 (%)
カスタマーファイナンス事業	552,180	115.6
アセットファイナンス事業	216,189	142.8
合計	768,370	122.2

(注) 各セグメントに含まれる契約実行高のうち、賃貸取引については、当第2四半期連結累計期間に取得した賃貸用資産の取得価額を表示しており、再リース取引の実行額は含んでおりません。また、割賦販売取引については、割賦債権から割賦未実現利益を控除した額を表示しております。

## ② 営業資産残高

当第2四半期連結会計期間における営業資産残高は、次のとおりであります。

	前連結会計年度		当第2四半期連結会計期間	
	期末残高 (百万円)	構成比 (%)	期末残高 (百万円)	構成比 (%)
カスタマーファイナンス事業	2,621,928	57.7	2,637,987	57.6
アセットファイナンス事業	1,918,991	42.3	1,940,571	42.4
合計	4,540,920	100.0	4,578,558	100.0

(注) 各セグメントに含まれる期末残高のうち、割賦販売取引については、割賦債権から割賦未実現利益を控除した額を表示しております。